

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画

令和元年度事業 点検・評価調書

4-I-20

4-I-20

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	パークアンドライド等多様なアクセス方法の検討
節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	20 アクセスルート・遺跡周辺の交通対策(交通規制等の検討)	事業主体	佐渡警察署
事業実施期間	H28~R4	関連団体	佐渡地域振興局地域整備部、県警交通規制課、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市交通政策課、佐渡市観光振興課、佐渡市建設課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○アクセスルート及び遺跡周辺の人や車の動線を考慮し、必要により交通規制等を検討実施し、渋滞等を防ぎ住環境を守るとともに、来訪者の円滑な移動の促進を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○アクセスルート及び遺跡周辺の交通状況等の把握、検討。 ○安全と円滑な運行が図られるため交通規制等必要な交通対策を講ずる。</p>		
R元事業計画と実績	<p>【元年度計画】</p> <p>●佐渡市において、策定されるパークアンドライド等のアクセス方法に対する協議と、アクセスルート等における安全対策及び交通規制の検討を実施する。</p> <p>【元年度実績】</p> <p>●関係機関とパークアンドライド及びアクセスルートにおける協議を実施し、交通安全対策を行った。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <p>■アクセスルート等における世界遺産登録後の具体的な交通流の変化を踏まえ、引き続き関係機関と渋滞予測等の情報共有を図る必要がある。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■渋滞予測等の調査結果に基づき、世界遺産登録後の交通実態に即した交通安全対策を検討する。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】</p> <p>[a (b)・c]</p> <p>◇関係機関と交通安全対策に対する検討を実施し、一定の成果が得られていると認められるから、いずれも「b」「B」評価とした。</p> <p>【事業実施の効果】</p> <p>[a (b)・c]</p> <p>【総合評価】</p> <p>[A (B)・C]</p>		

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。